

# 持続可能なまちづくり ～ローカルSDGsの取組～



令和6年10月28日

第1回地域循環共生圏セミナー2024資料  
鹿島市ゼロカーボン推進室 江島 美央

# 目次

1. 鹿島市の紹介
2. 鹿島市の現状と課題
3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組
  - ① はじまりはボタンの掛け違い
  - ② 本当に鹿島は自然豊かな街なのか
  - ③ 環境と産業の調和は行政だけでは無理！  
SDGSパートナーと鹿島モデルの誕生
4. まとめ

# 目次

## 1. 鹿島市の紹介

## 2. 鹿島市の現状と課題

## 3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組

① はじまりはボタンの掛け違い

② 本当に鹿島は自然豊かな街なのか

③ 環境と産業の調和は行政だけでは無理！

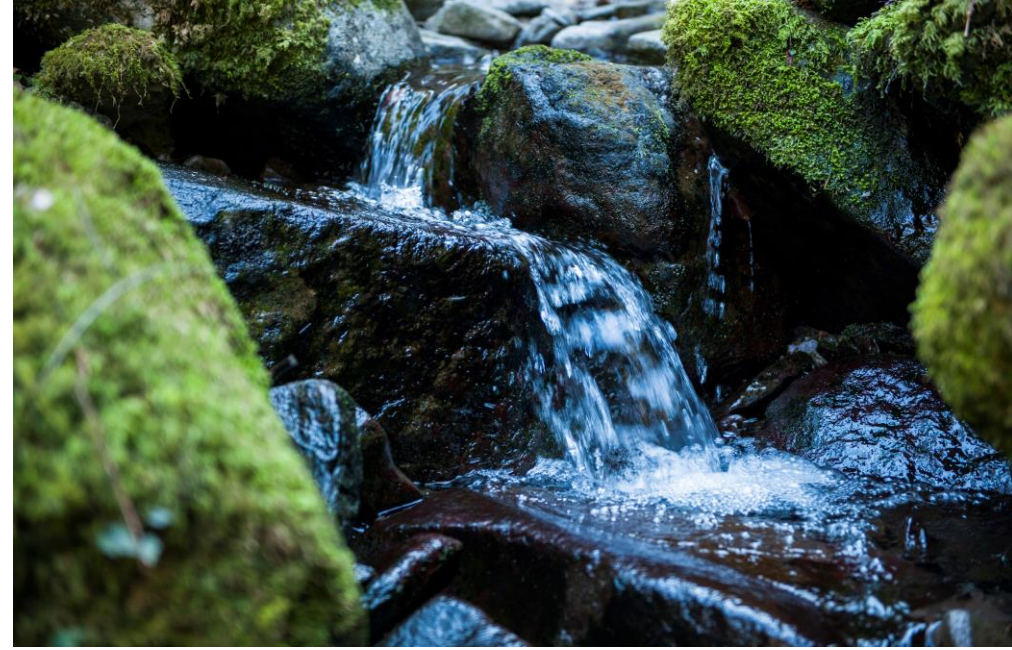
鹿島モデルの誕生

## 4. まとめ



# 佐賀県鹿島市

森里川海干潟に囲まれた自然豊かなまち





# 祐徳稲荷神社

日本三大稲荷神社 年間300万人の参拝客



- 樓門等総漆塗極彩色の宏壮華麗な偉容は、鎮西日光と称される。
- 5つの言語対応の国際的なおみくじ（インバウンド対応）



# 干潟の祭典「ガタリンピック」

鹿島市制70周年記念

KASHIMA  
GATALYMPIC



第40回鹿島ガタリンピック

2024.6.2  
12:00 START SUN



- 日本一干満の差が大きい（6M）広大な有明海の干潟を利用した、干潟の上で行う運動会
- 例年、県内外から約1,500人が競技に出場し、観客約3万人が来場
- コロナ禍も明け、昨年リスタート





- 鹿島市は「伝承芸能(民俗芸能)の宝庫」と呼ばれるほど、多くの伝承芸能が現在も失われずに残っている
- 特に面浮立は、約400年ほど前に神埼郡の田手縄手で行われた大内氏と龍造寺氏との戦に由来するという説がよく言われている。



# 「鹿島酒蔵ツーリズム®」

約10万人が訪れる5歳合同蔵開き



国の重要伝統的建造物群保存地区



- 佐賀県は日本有数の酒どころで、23歳の酒蔵がある。鹿島市はその中でも5歳もあり、それぞれの蔵が競い合って酒造りに励んでいる。
- 平成24（2012）年3月に第一回鹿島酒蔵ツーリズムを開催。毎年多くの人を訪れ、新酒を楽しむ。
- 平成25（2013）年、「鹿島市日本酒で乾杯を推進する条例」を制定





# これまでのローカルSDGsの推進

平成28年から環境省の提唱する「地域循環共生圏」の取組の中で、  
環境に特化した「ローカルSDGs」を推進。「環境と産業の調和から有明海の再生を目指す」

- 令和3年3月～肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー制度設立（現在95団体）
- 令和3年4月 金融機関5行との連携協定締結（ESG金融）
- 令和3年9月 「佐賀新聞社」との連携協定（報道に関する協定）
- 令和4年9月 「ゼロカーボンシティ宣言」表明
- 令和4年10月 「九州電力」との連携協定（エネルギーに関する協定）
- 令和4年9月 「日本エ管」との連携協定（自治体SDGs診断モデル都市）
- 令和5年5月 クローズドリサイクルを目指し、「バイオマスレジンホールディングス」  
との連携協定
- 令和6年1月 サントリーホールディングスとペットボトルの水平リサイクルを進める協定



# 受賞歴など

- 平成28年～環境省事業「地域循環共生圏実証地域」に選ばれる。
- 令和元年 佐賀県「ストップ温暖化」県民運動功労
- 令和3年7月 佐賀県森川海人っ感謝状贈呈
- 令和3年11月 国土交通省「手づくり郷土賞」受賞
- 令和4年12月 環境省グッドライフアワード「環境まちづくり賞」受賞
- 令和5年2月 国土交通省「グリーンインフラ大賞」受賞
- 令和5年2月 内閣府「地方創生SDGs金融表彰」受賞
- 令和5年5月 内閣府「SDGs未来都市」に選定（佐賀県初）
- 令和5年8月 内閣府「広域連携SDGsモデル事業」採択（九州初）
- 令和6年5月 環境省「脱炭素重点対策実施地域」に選定（佐賀県初）



# 目次

1. 鹿島市の紹介

**2. 鹿島市の現状と課題**

3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組

① はじまりはボタンの掛け違い

② 本当に鹿島は自然豊かな街なのか

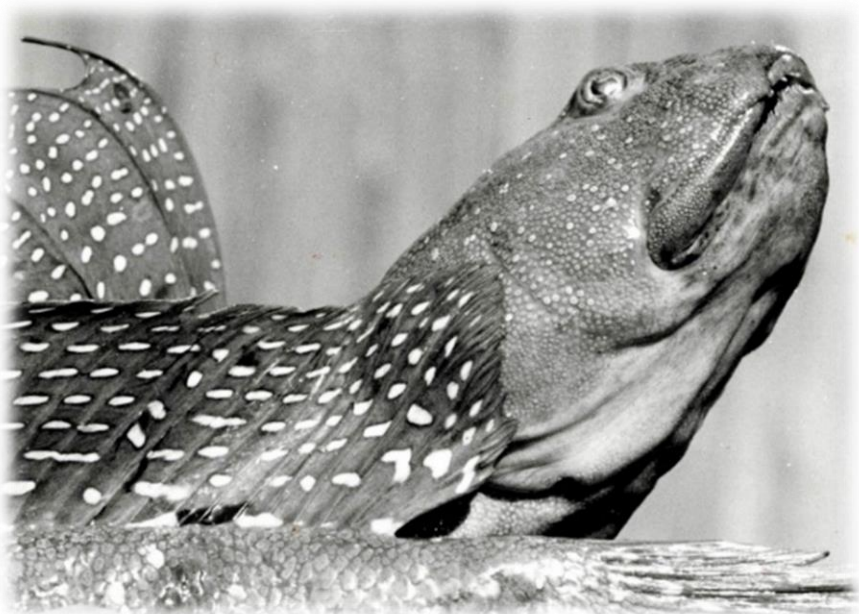
③ 環境と産業の調和は行政だけでは無理！

鹿島モデルの誕生

4. まとめ



# 鹿島市の現状と課題 海に関心がなくなった





22年ぶりアゲマキ漁を解禁したものの……

## ② 有明海の現状

- ◆ 災害、赤潮、貧酸素水塊が頻繁に発生し、環境異変が起きる
- ◆ 異変により、二枚貝をはじめとする干潟の生き物の減少。  
1990年代初めにアゲマキガイは一度絶滅
- ◆ 現在の漁業は、魚介類の漁獲量減少により、**海苔養殖が主流**となる。  
⇒ **2022年以降例年がない不作(例年の1/3以下)**
- ◆ 広葉樹林の減少、河川の護岸工事により海への栄養分が減少
- ◆ 漁獲量の激減 1960年代 漁獲量14万トン  
⇒ 2000年代 漁獲量2~3万トン
- ◆ **一番の問題 市民の関心の低さ**  
⇒ **特別なことがない限り干潟に入らない**



# 鹿島市の現状と課題 海苔の不漁

令和2年漁協鹿島市支所撮影（冷凍網の健全な状態）



一度雨が降ると黒くなるも・・・

養殖海苔 カモ食害被害状況（漁協鹿島市支所ドローン撮影）



- 現在の漁業は、魚介類の漁獲量減少により、海苔養殖が主流となる。

⇒ 2022年以降、例年になく不作が続く（例年の1/3以下）、離職者が増えている。

- 広葉樹林の減少、河川の護岸工事により、海への栄養分が減少

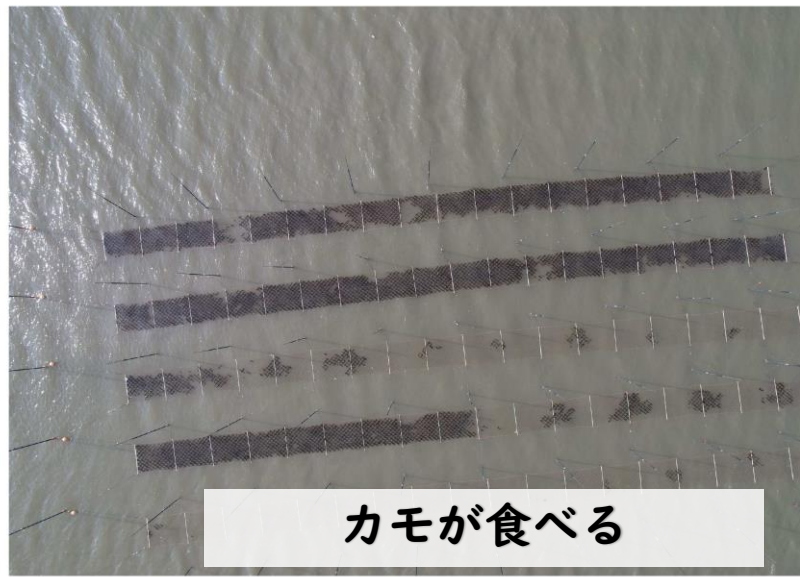
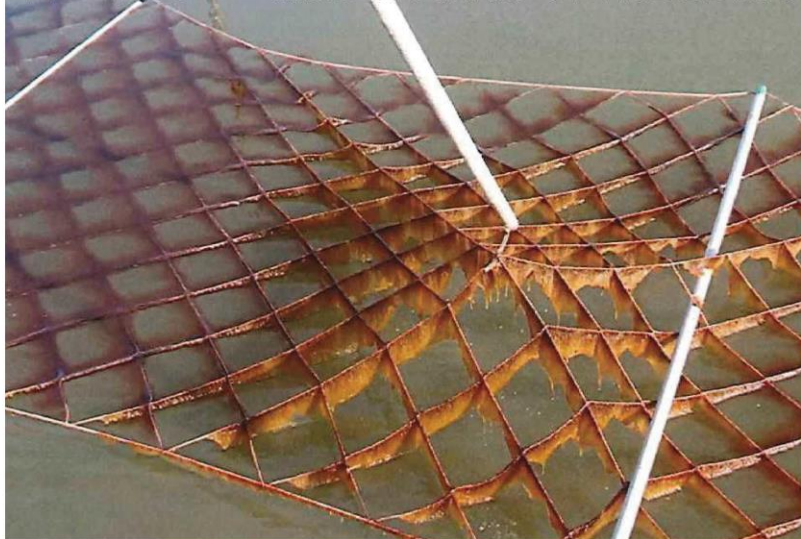
- 黒い海苔はカモの食害に・・・

- 漁獲量の激減

1960年代 漁獲量14万トン

⇒ 2000年代 漁獲量2～3万トン

令和5年1月11日漁協鹿島市支所撮影（冷凍網色落ち状況）



カモが食べる



# 目次

1. 鹿島市の紹介

2. 鹿島市の現状と課題

3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組

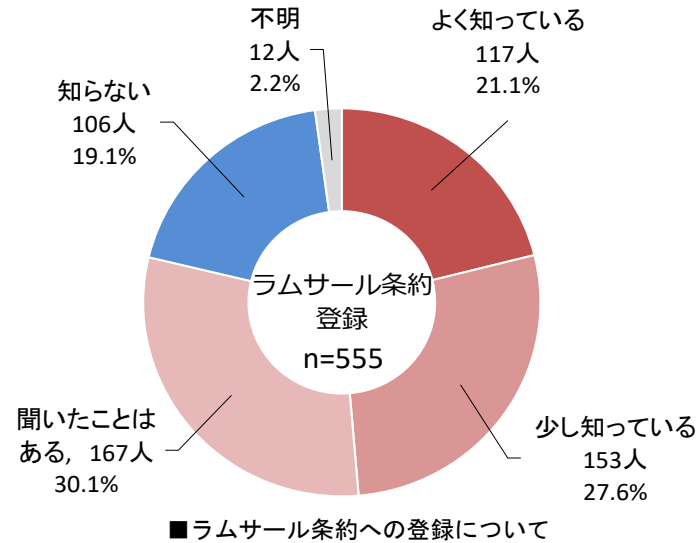
① はじまりはボタンの掛け違い

② 本当に鹿島は自然豊かな街なのか

③ 環境と産業の調和は行政だけでは無理！

鹿島モデルの誕生

4. まとめ

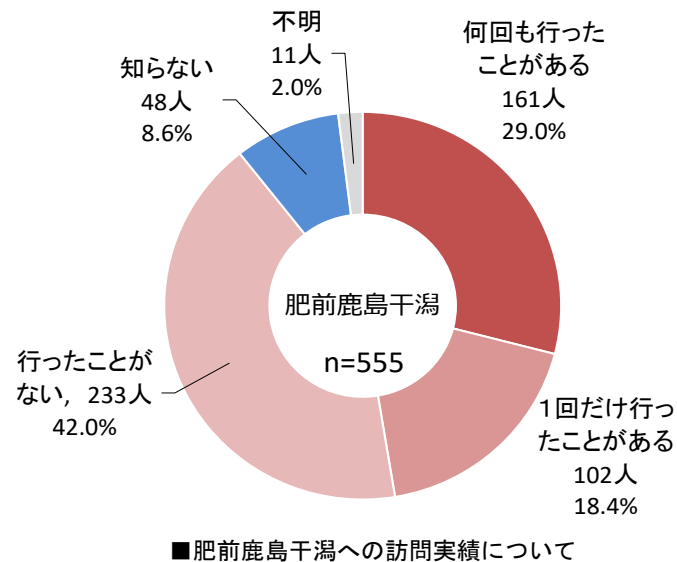


### ① 地域の現状

- ラムサール条約登録湿地「肥前鹿島干潟」の認知度の低さ
- ラムサール登録までのスピード登録の弊害

⇒行政主導

⇒地元の負担増による不平不満 **大**

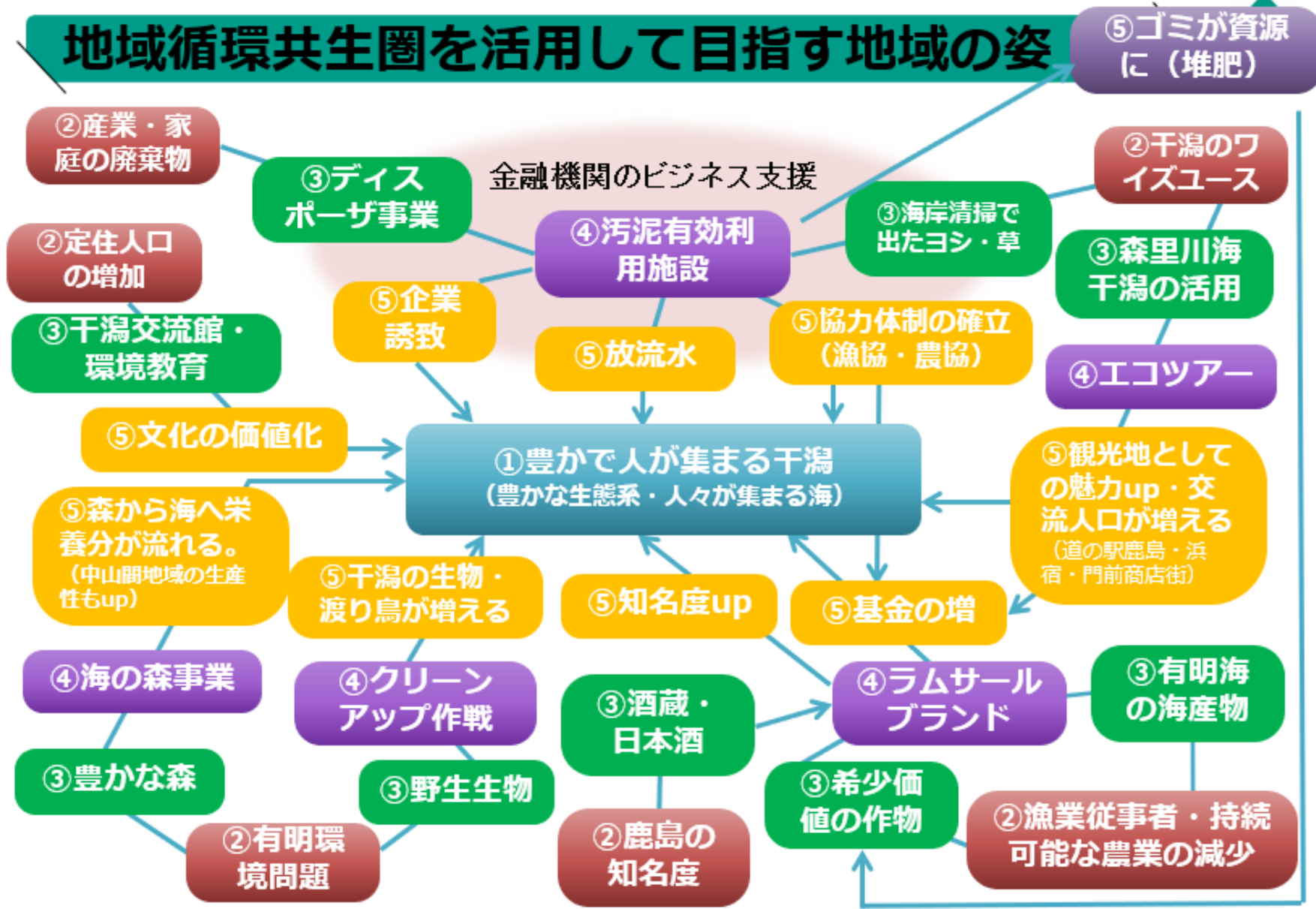


## 環境教育と 環境で稼ぐ仕組み

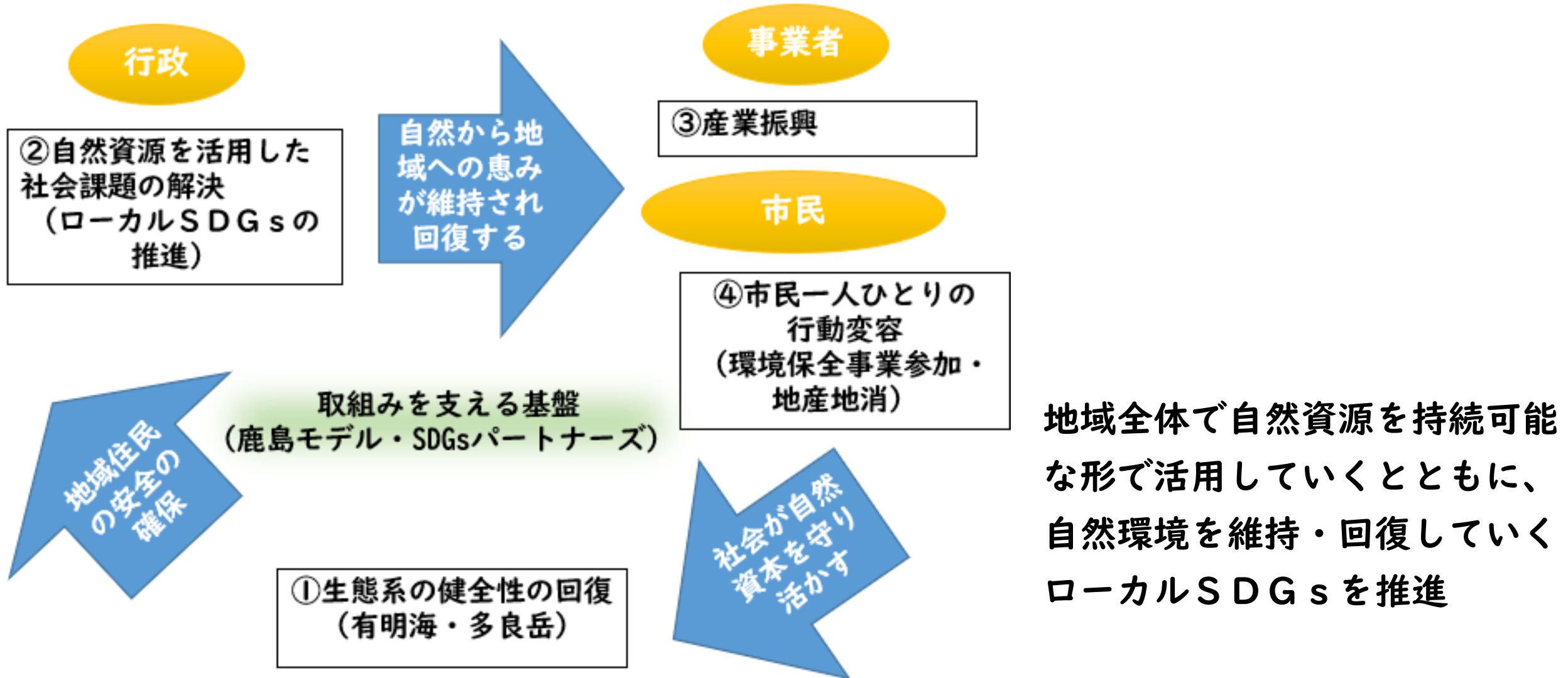


# 地域循環共生圏 マンダラ

## 地域循環共生圏を活用して目指す地域の姿



# ローカルSDGsを切り口に地域の課題解決





# 目次

1. 鹿島市の紹介

2. 鹿島市の現状と課題

3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組

① はじまりはボタンの掛け違い

② **本当に鹿島は自然豊かな街なのか**

③ 環境と産業の調和は行政だけでは無理！

鹿島モデルの誕生

4. まとめ

## 県内6市町 大雨特別警報



### 嬉野、白石で避難指示 祐徳稲荷近くで越水



- 毎年の豪雨による土砂災害や浸水
  - 流木の被害
  - 有明海の干潟に堆積する多くの流木やゴミ
- ↓
- 市民の安全な暮らしへの影響
  - 干潟などの貴重な生態系への影響

九州北部から対馬海峡付近に停滞した梅雨前線に、温かく湿った空気が流れ込んだ影響で6日、佐賀県など九州北部を中心に猛烈な雨が降った。気象庁は午後4時半、佐賀県内の6市町と福岡、長門県の自治体到大雨特別警報を発表した。嬉野市と白石町が自治体の1万5255世帯4万8708人に避難指示が出された。

佐賀県内に大雨特別警報が出されたのは昨年8月以来3度目で、今回の対象は、佐賀、武雄、鹿島、嬉野の4市と杵島郡白石町、藤津郡大良町の2町。佐賀地方気象台などによると、6日午後4時までの24時間雨量は、佐賀空港247.7mm、杵島郡市216.5mm、佐賀市駅前中央188.5mm、鹿島市と嬉野市では午後3時半までの1時間に1cm以上の雨が降ったとみられ、気象庁は記録的短時間大雨情報を発表した。有明海・大浦湾は午後3時50分が干満だった。

県は同日、災害対策本部会議を開いた。藤津郡大良町の広城農産で土砂が崩落し、走行中のトラック1台が巻き込まれたが、40代男性運転手にけがはなかったと報告された。

鹿島市で越水を確認したことを報告した。鹿島市古枝の祐徳稲荷神社近くでは、午後3時半過ぎから川があふれたといわれ、約400mある門前商店街の半数ほどが床下浸水した。

佐賀県内に大雨特別警報が出されたのは昨年8月以来3度目で、今回の対象は、佐賀、武雄、鹿島、嬉野の4市と杵島郡白石町、藤津郡大良町の2町。佐賀地方気象台などによると、6日午後4時までの24時間雨量は、佐賀空港247.7mm、杵島郡市216.5mm、佐賀市駅前中央188.5mm、鹿島市と嬉野市では午後3時半までの1時間に1cm以上の雨が降ったとみられ、気象庁は記録的短時間大雨情報を発表した。有明海・大浦湾は午後3時50分が干満だった。

県は同日、災害対策本部会議を開いた。藤津郡大良町の広城農産で土砂が崩落し、走行中のトラック1台が巻き込まれたが、40代男性運転手にけがはなかったと報告された。

鹿島市で越水を確認したことを報告した。鹿島市古枝の祐徳稲荷神社近くでは、午後3時半過ぎから川があふれたといわれ、約400mある門前商店街の半数ほどが床下浸水した。





グリーンインフラに取り組む

# 目次

1. 鹿島市の紹介
2. 鹿島市の現状と課題
3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組
  - ① はじまりはボタンの掛け違い
  - ② 本当に鹿島は自然豊かな街なのか
  - ③ **環境と産業の調和は行政だけでは無理！**  
**鹿島モデルの誕生**
4. まとめ



# SDGs推進を支える「肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー」

肥前鹿島干潟 SDGs

## 推進パートナー制度



有明海の環境保全を通じてSDGsの推進に取り組む企業、団体等を募集しています

### 要件

- 肥前鹿島干潟を中心とした有明海の環境保全活動につながる取り組みをしていること
- 地域課題の解決に向けた取組などSDGsのさらなる推進に取り組む意欲があること
- 目指しているSDGsのゴールが明確であること

### 登録すると

- 「肥前鹿島干潟SDGs推進パートナー登録証」を交付します
- 鹿島市ホームページや市報などで取組内容を紹介します
- SDGsの推進に関する各種情報を提供します

鹿島市役所 ラムサール条約推進室

お問い合わせ / ☎ 0954-63-3416 ✉ ramsar@city.saga-kashima.lg.jp



佐賀西信用組合

このまちであひだ  
佐賀銀行

十八親和銀行

街に笑顔の花 咲かせましょう  
九州ひぜん信用金庫

JFC 日本政策金融公庫

医療法人誠晴會  
ふきあげ納富病院

肥前  
蔵心

PI PHOTONICS, INC.

いであ株式会社

東武トップツアーズ

潤いある未来へ  
株式会社 日水コン

佐賀新聞社

株式会社 植松建設

Make Next.  
未来へつなぐ笑顔のために  
九電工

能見

幸姫

“ふれあい”と“ときめき”の蔵  
今資会社 光武酒造場

KURITA  
栗田工業株式会社

九州電力  
ずっと先まで、明るくしたい。

日創プロニティ

日本工営株式会社

JCI  
Junior Chamber International Business

NAKAMA

MAORI

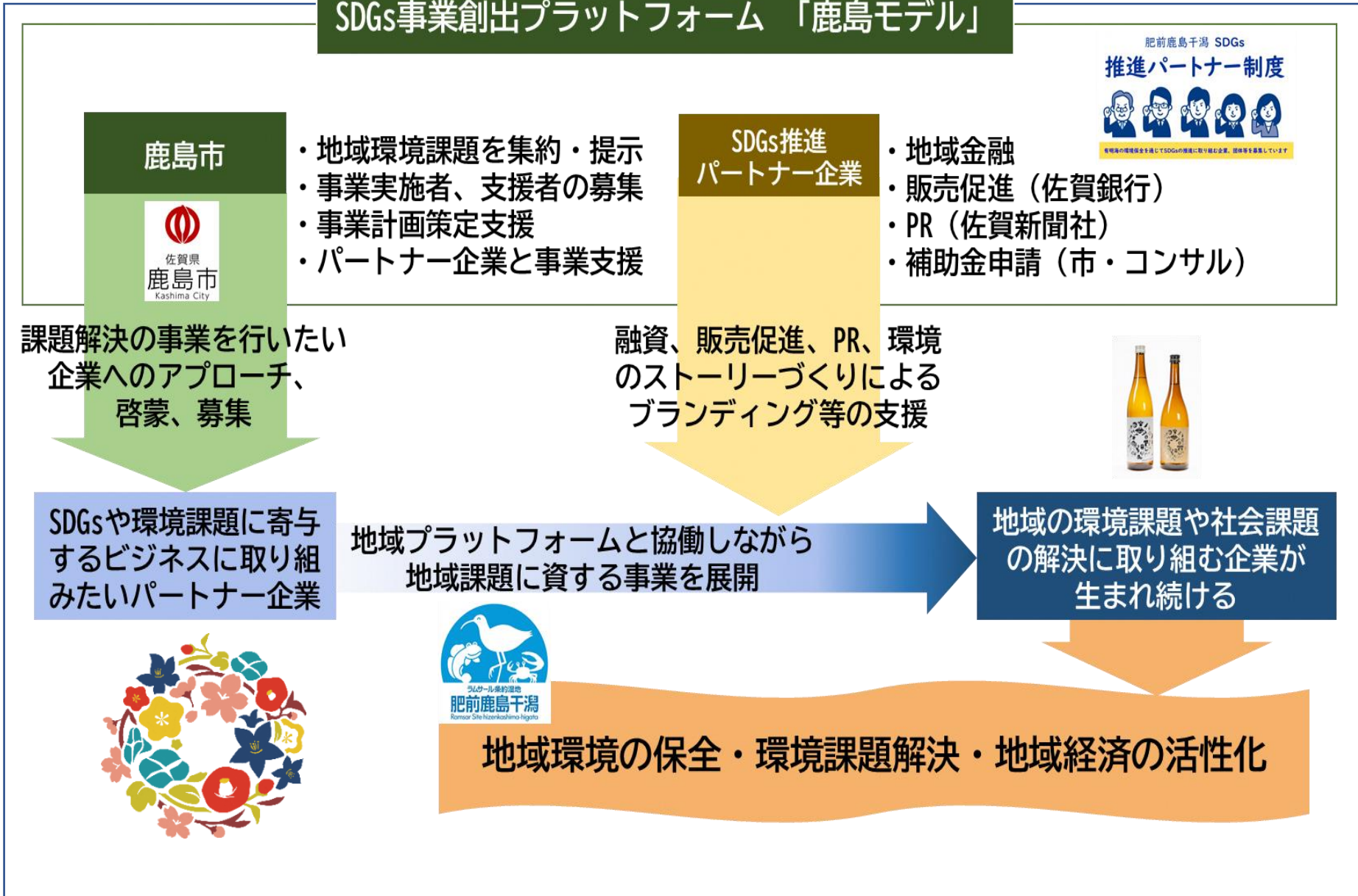
NTT西日本

あしたへ - with you, with ICT.

95社のSDGsパートナー企業が支援

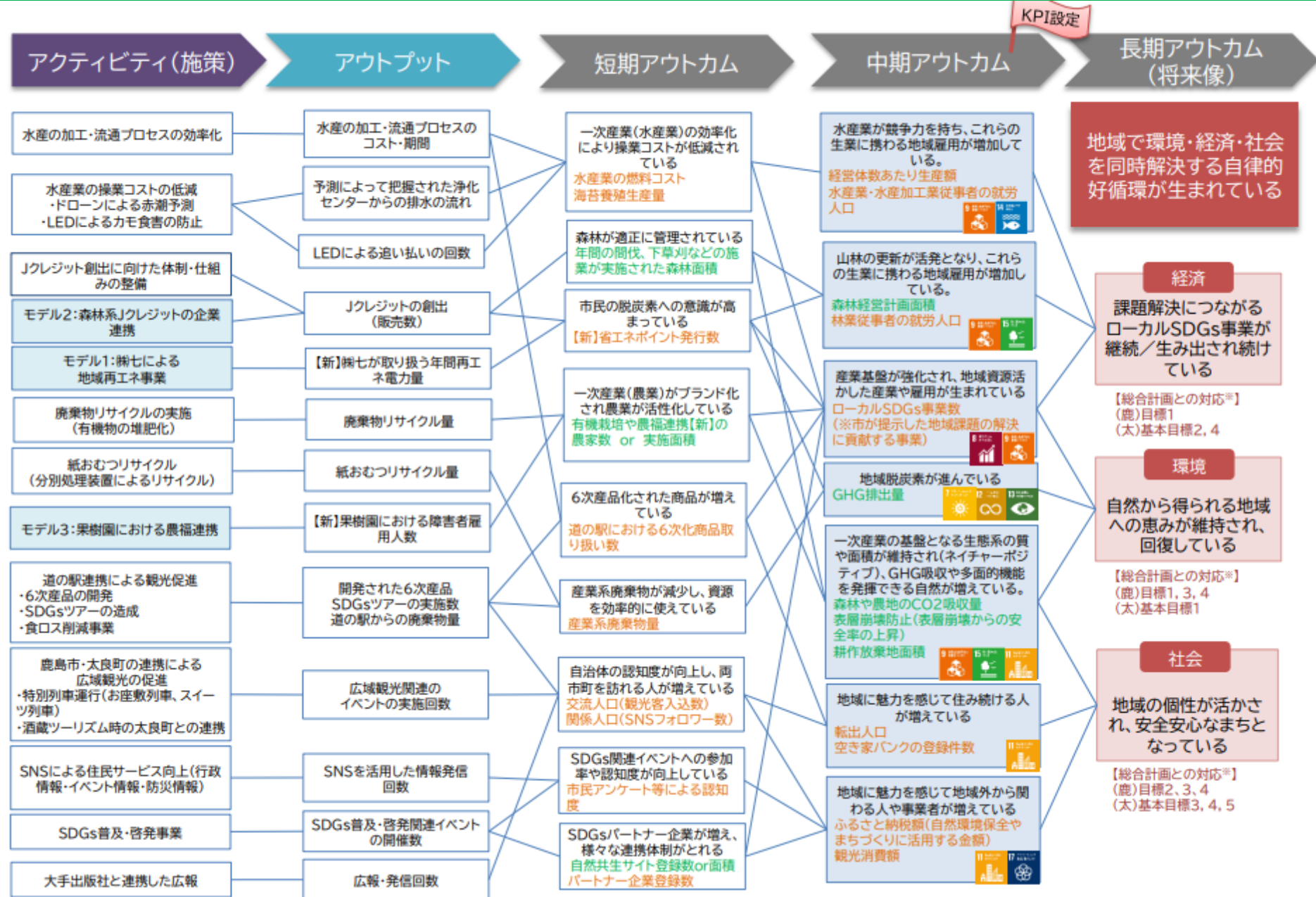
# 環境に資する事業を生み出し続ける「鹿島モデル」

## SDGs事業創出プラットフォーム「鹿島モデル」





# 鹿島市独自の環境評価指標



鹿島モデルから生まれた事業



# 3年後の鹿島の環境を守る酒「ごえん」 「グリーンインフラ大賞」受賞



goen.

世界で新しい酒造りの第一歩が始まりました。  
 これから100年経く酒造りの未来を、実地での  
 持続可能性から取り組む新プロジェクト。  
 生産者への負担、土地への影響、環境への保全、  
 組み合った営みは、いよっ文けても破壊しない。  
 生まれ育った土地から受け取った土、水、風、  
 そのご縁を守り、醸し出す酒ができました。

この美しい風景を活かす酒。



矢野酒造

「ごえん」  
竹の園

720ml 1,350円(送料別)

馬場酒造場

「ごえん」  
能古見

720ml 1,450円(送料別)

原料米に純米85%の花標白米(ゆめしずく30%、雄山錦20%)、精米65%、糖化のうまみと優しいお米の旨味があり、酸味の爽やかさを同米酒、発酵から出る酸が、地元産食材や料理との相性がよい。

原料米は「まがびより」100%、精米65%、深みのある旨味と優しいお米の旨味があり、酸味の爽やかさを同米酒、発酵から出る酸が、地元産食材や料理との相性がよい。

この美しい風景を活かす酒。

goen.

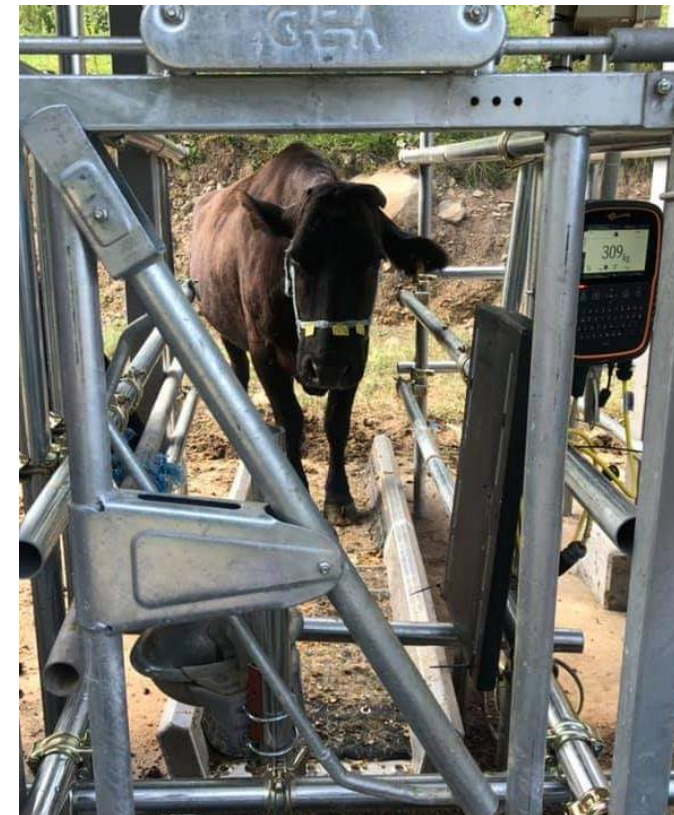
世界で新しい酒造りの第一歩が始まりました。  
 これから100年経く酒造りの未来を、実地での  
 持続可能性から取り組む新プロジェクト。  
 生産者への負担、土地への影響、環境への保全、  
 組み合った営みは、いよっ文けても破壊しない。  
 生まれ育った土地から受け取った土、水、風、  
 そのご縁を守り、醸し出す酒ができました。

©2020 Japanese sake project

100年後も、この風景を活かす酒。  
「ごえん」

世界で新しい酒造りの第一歩が始まりました。  
 これから100年経く酒造りの未来を、実地での  
 持続可能性から取り組む新プロジェクト。  
 生産者への負担、土地への影響、環境への保全、  
 組み合った営みは、いよっ文けても破壊しない。  
 生まれ育った土地から受け取った土、水、風、  
 そのご縁を守り、醸し出す酒ができました。





その食は、人と地域と自然に還る



# 「鹿島モデル」から生まれた事業 グリーンスローモビリティの実装

## イベントでの活用



## トウクトウクでエコツアー





# 「鹿島モデル」から生まれた事業 ラムサールブランド「ラムサール米」

ラムサール登録地付近のヨシ原



ヨシのたい肥（発酵中）



ラムサール登録地付近の水田



たい肥置き場に置かれたヨシ



施肥



ラムサール米





# 市民との対話

市民 × 企業 × 行政 × 環境省 × 金融庁 × 財務省 × Jリーグ  
「熱中症ゼロに向けてできるアクションって何だろう？」







Cabela's BLY

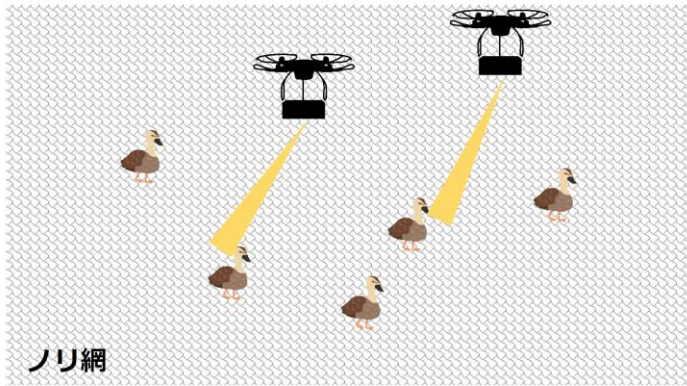
61°F ● 01-04-2020 14:49:45



# LED・ドローンを活用したカモの誘導実験 チームかしたら共同事業

ドローンに高出力のホロライトを搭載して光を照射する

実験機材③：高出力ホロライト(1点ドット)  
特徴：従来のホロライトよりも明るい光



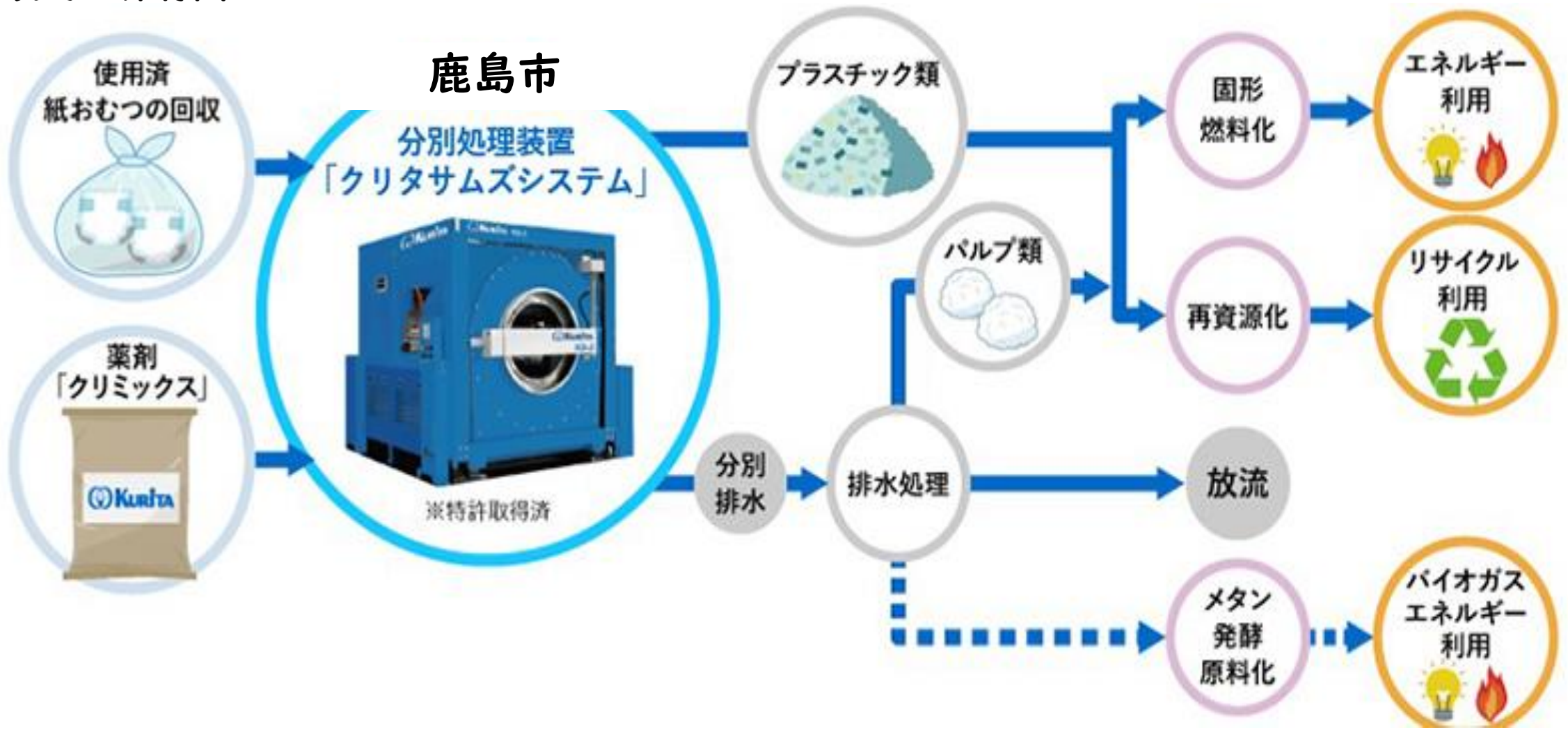






# 紙おむつリサイクル事業 チームかしたら共同事業

太良町の保育園のおむつ



# 紙おむつリサイクル事業 チームかしたら共同事業



- 3/27・28にデモ機にて実証実験
- 太良町の保育園のおむつをリサイクル
- 1回90分につき20～30キロ処理

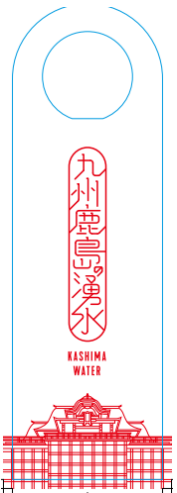


# G X 推進（お米のプラスチック） 今後の事業展開





# 集英社との連携（地方創生） 今後の事業展開





# 目次

1. 鹿島市の紹介

2. 鹿島市の現状と課題

3. 鹿島市の地域循環共生圏の取組

① はじまりはボタンの掛け違い

② 本当に鹿島は自然豊かな街なのか

③ 環境と産業の調和は行政だけでは無理！

鹿島モデルの誕生

4. まとめ